流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　２０２０年１１月１０日・埼玉県委員会

**メインスポット**

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

ご近所のみなさん、日本共産党です。

「自助・共助」を優先し、国民に「自己責任」を押し付けるだけの菅政権では、私たちのいのちと暮らしは守れません。日本共産党は、政権合意にもとづく本気の野党共闘をつくりあげ、来るべき総選挙で、何としても政権交代を実現します。国民の自由を脅かす菅政権を終わらせるため、ごいっしょに力を合わせましょう。

国会審議によって、任命拒否に関する菅首相の説明がことごとく破綻しています。。

「学問の自由」を踏みにじり、日本学術会議法に反する違法な任命拒否は絶対に許されません。

日本共産党は、任命拒否の撤回と推薦された６人の任命を強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

新型コロナがふたたび拡大し、中小企業の倒産・廃業、労働者の大量失業の危機が広がっています。地域経済の疲弊も深刻です。
日本共産党は、持続化給付金のさらなる支給ともに、消費税引き下げを強く求めていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

コロナ感染者が集中する地域で大規模検査をただちに実施をすべきです。集団感染を防ぐため、医療、介護、保育などの職場で働く人たちへの定期的なＰＣＲ検査を強く求めていきます。

日本共産党は、保健師の増員とともに、保健所を増やすために力を尽くします。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

少人数学級の導入を求める署名が１８万人を超えています。

感染対策やきめ細かな教育に欠かせない「少人数学級」を一刻も早く実現していきましょう。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

新型コロナの影響でバイトができず、日々の食事にこと欠く学生も少なくありません。

大学授業料の半額免除、給付型奨学金の拡充など学生支援の強化を強く求めます。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

国会内でも「選択的夫婦別姓」の実現を求める声が党派を超えて広がっています。

かつて「選択的夫婦別姓」の実現を求めていた菅首相と山川法相は、自らの政治責任をいまこそ果たすべきです。

日本共産党は、選択的夫婦別姓の早期実現のため全力をつくしていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

核兵器禁止条約が、来年１月２２日から発効することになりました。

日本共産党は、核兵器禁止条約に参加する新しい政府をつくるため国民と力をあわせます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

任命拒否問題など徹底的な調査報道と多彩な記事が好評です。

くらしに役立つ「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。